



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 コード番号 4664 URL <http://www.trsc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金井 宏夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山口 規
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5952-7211

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,936	0.9	202	46.4	218	52.2	147	46.0
2020年3月期	5,988	0.3	138	11.3	143	12.3	101	13.2

(注) 包括利益 2021年3月期 174百万円 (111.3%) 2020年3月期 82百万円 (14.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	50.17		9.3	6.4	3.4
2020年3月期	34.37		6.9	4.4	2.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,533	1,657	46.9	564.64
2020年3月期	3,241	1,498	46.2	510.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,657百万円 2020年3月期 1,498百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	193	34	32	1,171
2020年3月期	176	17	188	980

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		5.00	5.00	15	14.5	1.0
2021年3月期		0.00		10.00	10.00	29	19.9	1.9
2022年3月期(予想)		0.00		5.00	5.00		14.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,869	5.4	26	80.9	29	80.3	22	77.9	7.60
通期	5,880	0.9	137	32.3	147	32.6	103	30.1	35.58

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	2,940,000 株	2020年3月期	2,940,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	5,120 株	2020年3月期	5,120 株
期中平均株式数	2021年3月期	2,934,880 株	2020年3月期	2,934,880 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	5,541	0.7	177	56.9	198	61.9	136	53.5
2020年3月期	5,582	0.4	113	18.6	122	17.4	89	16.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	46.36	
2020年3月期	30.19	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,200	1,397	43.7	476.07
2020年3月期	2,921	1,249	42.8	425.71

(参考) 自己資本 2021年3月期 1,397百万円 2020年3月期 1,249百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,675	5.6	21	84.3	19	79.4	円 銭
通期	5,491	0.9	134	32.3	96	29.4	6.56 33.16

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて社会経済活動が制限されるなか、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後、各種政策の効果や海外での新型コロナウイルスのワクチンの開発もあり、一時的な持ち直しの動きもみられたものの、2021年1月に2回目の緊急事態宣言が発令され、先行きは極めて不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、企業間競争の激化に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた各種イベント等の開催が延期・中止となりました。雇用情勢におきましては、従前より懸念されていた採用難が解消傾向にある一方で、引き続き不安定な状況となっております。また、増大する社会保障費用に対する削減圧力の強まりから、法改正による介護報酬の削減等、事業を取り巻く環境も依然として厳しい状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き「お客さま第一主義」に徹した経営姿勢を貫き、十分な感染症対策を講じた勤務体制のもと、業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに合った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先の仕様拡大等に注力してまいりました。費用面におきましては、原価管理の徹底ならびに販売管理費の改善、不採算案件の見直し等に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は59億3,574万円(前年同期比0.9%減)となりましたが、利益面につきましては、経常利益は2億1,806万円(前年同期比52.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1億4,724万円(前年同期比46.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

建物総合管理サービス事業

建物総合管理サービス事業 建物総合管理サービス事業につきましては、工事部門において、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により計画されていた大型複合施設でのシャッター改修工事等が中止となりましたが、警備部門および設備部門においては、大型オフィスビルや大型複合施設の常駐警備・常駐管理業務を新規に受注いたしました。また、清掃部門においてもオフィスビル清掃業務を多数受注したことにより、売上高は前年を上回ることが出来ました。費用面におきましては、既存先事業所の値上交渉、業務仕様変更の提案、勤怠管理の徹底ならびに採用コストの削減に努めてまいりました。

この結果、売上高は48億4,764万円(前年同期比0.6%増)となり、セグメント利益は4億8,243万円(前年同期比18.5%増)となりました。

人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、新規および既存顧客先への提案を展開することにより、コールセンター業務の増員および給付金申請サポート関連の臨時業務を受注しましたが、東京オリンピック・パラリンピック業務の延期や商品プロモーション関連イベント運営業務の中止、公共施設の駐車場案内業務の稼働率低下等が影響し、売上高の目標を上回ることができませんでした。一方で、人材確保における登録スタッフの採用コスト削減が利益面に貢献いたしました。

この結果、売上高は10億1,963万円(前年同期比7.3%減)となりましたが、セグメント利益は4,834万円(前年同期比13.4%増)となりました。

介護サービス事業

介護サービス事業につきましては、コスト管理の徹底に加え、地域包括支援センターおよび近隣の居宅介護支援事業所に営業活動を行い、新規の介護サービス利用者獲得を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令もあり、当初の目標を上回ることができませんでした。

この結果、売上高は6,846万円(前年同期比2.9%減)となり、セグメント損失は618万円(前年同期は1,056万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて11.8%増加し、24億1,870万円となりました。これは、主として現預金の増加等によるものです。(なお、現金及び預金の詳しい内容につきましては10ページの連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください)。

固定資産は前連結会計年度に比べて3.4%増加し、11億1,409万円となりました。これは主として時価の上昇により投資有価証券が増加したこと等によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.0%増加し、35億3,279万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.1%増加し、10億3,839万円となりました。これは主として、未払法人税が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、8億3,725万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.6%増加し、18億7,564万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10.6%増加し、16億5,714万円となりました。これは主として、当期純利益の増加により利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物等(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて1億9,057万円増加し、当連結会計年度末には、11億7,105万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果稼得した資金は1億9,303万円(前連結会計年度は1億7,624万円の稼得)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3,408万円(前連結会計年度は1,748万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果稼得した資金は3,162万円(前連結会計年度は1億8,767万円の使用)となりました。これは主に、長期借入による収入等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	38.9	42.7	43.0	46.2	46.9
時価ベースの自己資本比率	42.5	148.8	94.8	34.6	54.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	17.2	9.5	2.2	2.2	2.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	4.3	10.1	49.5	44.0	54.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

2021年度は、「経営目標」に基づいて、主要事業の収益基盤の盤石化と新しい技術・情報を取り入れ、業務品質の向上を図り、経営体質の強化を目指して参ります。

この取り組みにより、次期(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、連結売上高は58億8,000万円、連結営業利益1億3,700万円、連結経常利益1億4,700万円、連結当期純利益1億300万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,442,644	1,651,233
受取手形及び売掛金	671,070	745,855
原材料及び貯蔵品	8,096	8,896
その他	41,326	12,771
貸倒引当金	△48	△56
流動資産合計	2,163,089	2,418,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	358,702	380,851
減価償却累計額	△255,619	△263,589
建物及び構築物 (純額)	103,082	117,262
土地	351,993	351,993
その他	97,574	96,269
減価償却累計額	△65,464	△71,044
その他 (純額)	32,110	25,224
有形固定資産合計	487,186	494,480
無形固定資産		
借地権	47,121	47,121
ソフトウェア	32,969	14,576
電話加入権	7,123	7,123
無形固定資産合計	87,214	68,821
投資その他の資産		
投資有価証券	171,344	206,729
長期貸付金	—	3,540
差入保証金	66,843	67,116
保険積立金	83,832	91,268
繰延税金資産	177,275	177,453
その他	4,221	4,685
投資その他の資産合計	503,516	550,794
固定資産合計	1,077,917	1,114,096
資産合計	3,241,006	3,532,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,549	107,718
短期借入金	43,200	32,000
1年内返済予定の長期借入金	205,576	229,471
未払費用	354,213	350,011
未払法人税等	34,868	72,118
未払消費税等	108,501	111,378
賞与引当金	50,217	51,648
事業撤退損失引当金	—	2,824
その他	79,387	81,223
流動負債合計	969,514	1,038,394
固定負債		
長期借入金	147,210	181,354
長期末払金	62,090	59,784
役員退職慰労引当金	6,899	7,863
退職給付に係る負債	555,932	587,667
その他	1,219	583
固定負債合計	773,351	837,252
負債合計	1,742,865	1,875,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,000	302,000
資本剰余金	250,237	250,237
利益剰余金	904,626	1,037,199
自己株式	△1,879	△1,879
株主資本合計	1,454,983	1,587,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,743	75,246
退職給付に係る調整累計額	△5,586	△5,655
その他の包括利益累計額合計	43,157	69,591
純資産合計	1,498,141	1,657,148
負債純資産合計	3,241,006	3,532,796

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	5,987,740	5,935,746
売上原価	5,021,736	4,865,140
売上総利益	966,004	1,070,605
販売費及び一般管理費		
役員報酬	71,134	82,769
給料手当及び賞与	350,858	368,828
法定福利及び厚生費	71,580	75,129
賞与引当金繰入額	21,970	22,971
退職給付費用	13,168	14,555
役員退職慰労引当金繰入額	823	964
旅費及び交通費	25,764	22,225
消耗品費	7,671	18,679
保険料	26,779	23,139
広告宣伝費	5,754	6,088
賃借料	75,826	76,678
その他	156,387	156,104
販売費及び一般管理費合計	827,719	868,133
営業利益	138,284	202,471
営業外収益		
受取利息	55	180
受取配当金	5,245	5,789
投資有価証券売却益	—	6,819
不動産賃貸料	1,150	1,036
助成金収入	—	3,178
保険返戻金	1,303	1,228
雑収入	1,639	1,029
営業外収益合計	9,393	19,261
営業外費用		
支払利息	3,855	3,665
ゴルフ会員権評価損	470	—
雑損失	38	—
営業外費用合計	4,364	3,665
経常利益	143,314	218,068
特別利益		
移転補償金	6,175	13,958
特別利益合計	6,175	13,958
特別損失		
固定資産除却損	4,233	—
事業撤退損失引当金繰入額	—	2,567
特別損失合計	4,233	2,567
税金等調整前当期純利益	145,255	229,459
法人税、住民税及び事業税	43,386	94,022
法人税等調整額	992	△11,811
法人税等合計	44,378	82,211
当期純利益	100,877	147,247
親会社株主に帰属する当期純利益	100,877	147,247

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	100,877	147,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,295	26,502
退職給付に係る調整額	△5,398	△68
その他の包括利益合計	△18,694	26,434
包括利益	82,183	173,682
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	82,183	173,682
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	302,000	250,237	818,423	△1,879	1,368,781	62,039	△188	61,851	1,430,632
当期変動額									
剰余金の配当			△14,674		△14,674				△14,674
親会社株主に帰属する 当期純利益			100,877		100,877				100,877
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						△13,295	△5,398	△18,694	△18,694
当期変動額合計	—	—	86,202	—	86,202	△13,295	△5,398	△18,694	67,508
当期末残高	302,000	250,237	904,626	△1,879	1,454,983	48,743	△5,586	43,157	1,498,141

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	302,000	250,237	904,626	△1,879	1,454,983	48,743	△5,586	43,157	1,498,141
当期変動額									
剰余金の配当			△14,674		△14,674				△14,674
親会社株主に帰属する 当期純利益			147,247		147,247				147,247
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						26,502	△68	26,434	26,434
当期変動額合計	—	—	132,573	—	132,573	26,502	△68	26,434	159,007
当期末残高	302,000	250,237	1,037,199	△1,879	1,587,557	75,246	△5,655	69,591	1,657,148

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	145,255	229,459
減価償却費	33,729	33,436
長期未払金の増減額 (△は減少)	△5,345	△2,306
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,502	31,636
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	823	964
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,712	1,431
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△60	7
受取利息及び受取配当金	△5,300	△5,969
支払利息	3,855	3,665
投資有価証券売却益	—	△6,819
会員権評価損	470	—
有形固定資産除却損	4,233	—
移転補償金	△6,175	△13,958
売上債権の増減額 (△は増加)	52,647	△74,784
たな卸資産の増減額 (△は増加)	735	△799
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,040	14,168
未払消費税等の増減額 (△は減少)	38,220	2,877
その他	△35,156	35,670
小計	217,107	248,678
利息及び配当金の受取額	5,298	5,984
利息の支払額	△4,002	△3,572
移転補償金の受取額	—	13,958
法人税等の支払額	△42,157	△72,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	176,246	193,037
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△472,165	△490,179
定期預金の払戻による収入	453,653	472,165
有形固定資産の取得による支出	△390	△21,943
有形固定資産の売却による収入	—	1
投資有価証券の売却による収入	—	9,600
貸付けによる支出	△200	△5,620
貸付金の回収による収入	484	1,128
差入保証金の差入による支出	△109	△1,037
差入保証金の回収による収入	97	763
その他	1,150	1,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,481	△34,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△11,200
長期借入れによる収入	150,000	330,000
長期借入金の返済による支出	△322,406	△271,961
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△636	△636
配当金の支払額	△14,631	△14,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,673	31,624
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△28,908	190,575
現金及び現金同等物の期首残高	1,009,387	980,478
現金及び現金同等物の期末残高	980,478	1,171,053

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。当社はサービスの系列及び市場の類似性を考慮して「建物総合管理サービス事業」、「人材サービス事業」、「介護サービス事業」の3つを報告セグメントとしております。

「建物総合管理サービス事業」は警備保障、清掃、設備管理、オフィスサービスをしており、「人材サービス事業」は情報管理、ファイリング、機器操作等の人材派遣業務、有料職業紹介業務をしており、「介護サービス事業」は介護サービス業務をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,817,720	1,099,543	70,476	5,987,740	—	5,987,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,817,720	1,099,543	70,476	5,987,740	—	5,987,740
セグメント利益 又は損失(△)	407,185	42,643	△10,562	439,265	△300,981	138,284
セグメント資産	1,245,027	246,653	23,938	1,515,619	1,725,386	3,241,006
その他の項目						
減価償却費	20,803	5,811	508	27,122	6,607	33,729
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,607	1,437	136	5,181	1,779	6,960

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△300,981千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,725,386千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	建物総合管理 サービス事業	人材サービス 事業	介護サービス 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,847,647	1,019,632	68,466	5,935,746	—	5,935,746
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,847,647	1,019,632	68,466	5,935,746	—	5,935,746
セグメント利益 又は損失(△)	482,438	48,348	△6,185	524,601	△322,129	202,471
セグメント資産	1,271,019	287,370	17,093	1,575,483	1,957,312	3,532,796
その他の項目						
減価償却費	20,941	5,622	245	26,809	6,626	33,436
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	15,415	3,075	146	18,637	3,953	22,591

(注) 1. (1) セグメント利益の調整額△322,129千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部門等の管理部門にかかる費用であります。

(2) セグメント資産の調整額1,957,312千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主な内容は、報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社サンシャインシティ	871,682	建物総合管理サービス事業及び 人材サービス事業並びに介護サービス事業

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社サンシャインシティ	835,219	建物総合管理サービス事業及び 人材サービス事業並びに介護サービス事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額 (算定上の基礎)	510円 46銭	564円 64銭
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	1,498,141	1,657,148
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,498,141	1,657,148
普通株式の発行済株式数(株)	2,940,000	2,940,000
普通株式の自己株式数(数)	5,120	5,120
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,934,880	2,934,880

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額 (算定上の基礎)	34円 37銭	50円 17銭
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	100,877	147,247
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	100,877	147,247
普通株式の期中平均株式数(株)	2,934,880	2,934,880

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式がないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。